



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス 上場取引所 東
コード番号 5258 URL https://www.tm-nets.com/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大高 敦
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 西脇 徹 TEL 03 (3517) 3800
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,370	—	777	—	765	—	585	—
2023年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年3月期 661百万円 (—%) 2023年3月期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	15.85	15.68	5.4	3.0	7.5
2023年3月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

- (注) 1. 2024年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値及び対前期増減率並びに2024年3月期の対前期増減率については記載しておりません。また、当第3四半期より連結子会社となったウェブスペース株式会社は貸借対照表のみを連結しており、同社の業績は含まれません。
2. 自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。
3. 当社は、2023年4月4日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2024年3月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	25,530	10,829	42.3	292.13
2023年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,790百万円 2023年3月期 ー百万円

(注) 2024年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値は記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	533	4,588	5,190	13,173
2023年3月期	—	—	—	—

(注) 2024年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,645	31.6	312	△59.7	286	△62.6	235	△59.7	6.38

（参考）EBITDA 2025年3月期通期（予想） 2,526百万円（5.8％）

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年3月期	36,936,900株	2023年3月期	30,900,800株
2024年3月期	ー株	2023年3月期	ー株
2024年3月期	36,921,650株	2023年3月期	31,736,416株

（参考）個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,370	32.4	829	48.1	818	52.8	637	△5.2
2023年3月期	7,831	9.7	560	△21.2	535	△24.8	672	ー

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	17.27	17.08
2023年3月期	21.19	ー

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	16,751	10,882	64.3	293.54
2023年3月期	9,808	4,956	50.3	159.67

（参考）自己資本 2024年3月期 10,842百万円 2023年3月期 4,933百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11
4. その他	11

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループが判断したものであります。なお、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。また、当連結会計年度より連結子会社となったウェブスペース株式会社は貸借対照表のみを連結しており、同社の業績は含まれません。

(1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う経済活動の正常化が進むとともに、インバウンド需要も増加するなど、緩やかな回復基調となりました。一方で長期化するウクライナ情勢や緊迫化する中東情勢等の地政学上のリスクや円安の影響による原材料価格及びエネルギー価格の高騰等の影響により、先行きが不透明な状況が継続しております。

このような状況の中でも、政府はキャッシュレス決済の推進を国策として、2025年には同決済比率を40%、将来的に世界最高水準となる80%を目指しております(注1)。この目標に対し、経済産業省の発表(2024年3月29日)において、2023年のキャッシュレス決済比率が39.3%に達しており堅調に上昇しております。これを追い風に、キャッシュレス決済業界においては、生活様式の変化を踏まえつつ、無人店舗やモバイルを起点とした新たなサービスやソリューションが増加しています

当社においても、当連結会計年度は、当社データセンターに接続する端末は堅調に増加しており、稼働端末台数は96万台となりました(2024年3月末)。センター利用料の売上についても継続して増加しており、キャッシュレス決済サービスは堅調に推移しております。また、情報プロセッシングサービスにおいては、nextore事業においてJCBグループとの協業スキームが本格展開を開始し、当社端末の設置が進んだほか、流通小売事業者向けソリューションの提供やコンビニ収納窓口サービス事業を展開するウェブスペース株式会社を子会社化するなど、競争優位性をさらに高めるための取り組みを鋭意進めております。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は10,370,036千円、売上総利益3,321,863千円、営業利益777,042千円、経常利益765,780千円となりました。また、法人税等125,316千円の計上及び繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額55,116千円の計上により親会社株主に帰属する当期純利益は、585,348千円となりました。

なお、当社の事業セグメントはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1) 「キャッシュレス・ビジョン」経済産業省(2018年4月)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当連結会計年度末における資産の残高は、25,530,241千円となりました。

流動資産は、16,182,295千円となり、主な内訳は、現金及び預金が13,173,388千円、売掛金が1,311,805千円です。

固定資産は、9,347,946千円となり、主な内訳は、有形固定資産が1,864,527千円、無形固定資産が6,699,151千円です。

(負債)

当連結会計年度末における負債の残高は、14,700,379千円となりました。

流動負債は、12,561,723千円となり、主な内訳は、預り金が8,777,479千円、契約負債が1,763,654千円です。

固定負債は、2,138,656千円となり、主な内訳は、リース債務が1,373,072千円です。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は10,829,861千円となりました。主な内訳は、資本金が6,150,906千円、資本剰余金が3,305,633千円、利益剰余金が1,257,868千円です。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、13,173,388千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの変動要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は、533,227千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益765,780千円、減価償却費1,615,088千円を計上する一方、売上債権の増加183,227千円、預り金の減少1,177,678千円、契約負債が244,893千円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果得られた資金は、4,588,705千円となりました。これは主に、子会社株式取得による収入7,710,124千円、無形固定資産の取得による支出2,455,249千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果得られた資金は、5,190,151千円となりました。これは主に、株式の発行による収入5,164,923千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

市場環境について、国内のキャッシュレス決済比率は2023年に約39%であり、現状は諸外国には劣るものの、2025年で40%程度の目標(将来的には世界最高水準の80%)を目指し国策として推進されております。キャッシュレスを取り巻く環境においても、普及状況のみならず、社会・技術・政策に関する動向も大きく変化し、認証技術においては顔認証のハンズフリー決済、レジを通らず購入できる無人店舗など、よりシームレスで決済行動を意識せずに消費を完結できるサービスが登場し、また、決済データを活用した家計管理サービス、CO2排出量の可視化サービス等に加え、顧客・商圏分析サービスなど生活や事業活動に付加価値を提供するサービスが登場するなど、今後もキャッシュレス決済の市場規模は中長期で継続拡大する見込みであります。

今後の見通しにつきましては、決済サービスにおいては、営業力の更なる強化、新端末の導入等を通じ、売上高を着実に伸ばすとともに、情報プロセッシングサービスにおいては、決済サービスの事業基盤を梃子に、引き続き積極的な開発を進めつつ、マネタイズを目指してまいります。

また今後の持続的な成長を可能とする処理能力を確保するためにデータセンターの移設を予定しており、費用の増加が見込まれております。

このような環境の中、翌連結会計年度(2025年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高13,645百万円(前期比31.6%増)、営業利益312百万円(同59.7%減)、経常利益286百万円(同62.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益235百万円(同59.7%減)を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

		当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		13,173,388
売掛金		1,311,805
契約資産		32,872
商品		616,318
貯蔵品		5,082
その他		1,045,430
貸倒引当金		△2,603
流動資産合計		16,182,295
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備		219,883
工具、器具及び備品		2,538,144
リース資産		1,137,071
建設仮勘定		444,876
減価償却累計額		△2,475,449
有形固定資産合計		1,864,527
無形固定資産		
のれん		536,965
リース資産		504,212
ソフトウェア		3,956,514
ソフトウェア仮勘定		1,697,980
その他		3,477
無形固定資産合計		6,699,151
投資その他の資産		
投資有価証券		286,024
敷金及び保証金		294,567
繰延税金資産		120,059
その他		83,615
投資その他の資産合計		784,267
固定資産合計		9,347,946
資産合計		25,530,241

(単位：千円)

当連結会計年度 (2024年3月31日)	
負債の部	
流動負債	
買掛金	205,792
短期借入金	8,000
1年内返済予定の長期借入金	74,086
未払法人税等	193,438
リース債務	85,341
契約負債	1,763,654
賞与引当金	185,727
預り金	8,777,479
製品保証引当金	680
その他	1,267,523
流動負債合計	12,561,723
固定負債	
長期借入金	187,110
リース債務	1,373,072
役員退職慰労引当金	37,380
退職給付に係る負債	140,840
その他	400,252
固定負債合計	2,138,656
負債合計	14,700,379
純資産の部	
株主資本	
資本金	6,150,906
資本剰余金	3,305,633
利益剰余金	1,257,868
株主資本合計	10,714,408
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	75,888
その他の包括利益累計額合計	75,888
新株予約権	39,565
純資産合計	10,829,861
負債純資産合計	25,530,241

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	10,370,036
売上原価	7,048,173
売上総利益	3,321,863
販売費及び一般管理費	2,544,821
営業利益	777,042
営業外収益	
受取利息	70
助成金収入	3,406
その他	192
営業外収益合計	3,669
営業外費用	
支払利息	8,273
株式公開費用	6,656
営業外費用合計	14,930
経常利益	765,780
税金等調整前当期純利益	765,780
法人税、住民税及び事業税	125,316
法人税等調整額	55,116
法人税等合計	180,432
当期純利益	585,348
親会社株主に帰属する当期純利益	585,348

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
当期純利益	585,348
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	75,888
その他の包括利益合計	75,888
包括利益	661,236
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	661,236
非支配株主に係る包括利益	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	3,553,343	708,070	672,519	4,933,932
当期変動額				
新株の発行	2,582,461	2,582,461		5,164,923
親会社株主に帰属する当期純利益			585,348	585,348
新株予約権の行使	15,101	15,101		30,203
新株予約権の発行				
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	2,597,563	2,597,563	585,348	5,780,475
当期末残高	6,150,906	3,305,633	1,257,868	10,714,408

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	—	22,156	4,956,089
当期変動額				
新株の発行				5,164,923
親会社株主に帰属する当期純利益				585,348
新株予約権の行使				30,203
新株予約権の発行			17,408	17,408
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	75,888	75,888		75,888
当期変動額合計	75,888	75,888	17,408	5,873,772
当期末残高	75,888	75,888	39,565	10,829,861

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	765,780
減価償却費	1,615,088
株式報酬費用	17,408
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	159
賞与引当金の増減額 (△は減少)	93,577
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,336
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,073
受取利息	△70
支払利息	8,273
売上債権の増減額 (△は増加)	△183,227
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△53,878
仕入債務の増減額 (△は減少)	62,129
預り金の増減額 (△は減少)	△1,177,678
契約負債の増減額 (△は減少)	△244,893
その他	△373,660
小計	540,270
利息の受取額	70
利息の支払額	△100
法人税等の支払額	△7,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	533,227
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△475,759
無形固定資産の取得による支出	△2,455,249
投資有価証券の取得による支出	△200,136
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	7,710,124
その他	9,725
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,588,705
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	5,164,923
リース債務の返済による支出	△4,975
新株予約権の行使による株式の発行による収入	30,203
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,190,151
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,312,084
現金及び現金同等物の期首残高	2,861,304
現金及び現金同等物の期末残高	13,173,388

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、株式会社東京証券取引所より上場承認を受け、2023年4月4日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この株式上場にあたり、2023年2月27日及び2023年3月15日開催の取締役会において、募集株式の発行について決議し、2023年4月3日に払込が完了いたしました。新株式発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,582,461千円増加しております。

この結果、当連結累計期間における新株予約権の行使による新株式発行を含めて、当連結会計期間末において資本金が6,150,906千円、資本剰余金が3,305,633千円となりました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループはキャッシュレス決済サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	292.13円
1株当たり当期純利益	15.85円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	15.68円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,829,861
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	39,565
(うち 新株予約権(千円))	(39,565)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,790,296
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	36,936,900

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	585,348
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	585,348
期中平均株式数(株)	36,921,650
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—

	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
普通株式増加数 (株)	402,242
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第5回新株予約権 新株予約権の数 375個 (普通株式 37,500株) 第6回新株予約権 新株予約権の数 44個 (普通株式 4,400株)

(重要な後発事象)
該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

(1) 代表取締役の変動

該当事項はありません。

(2) その他の役員の変動

① 新任取締役候補者

取締役 山内 研司

取締役 佐藤 隆史

取締役 澤田 建之

② 退任予定取締役

取締役 西脇 徹

(注) 新任取締役候補者 佐藤 隆史氏、澤田 建之氏は、社外取締役であります。

(3) 就任及び退任予定日

2024年6月26日